

路肩に釘の付いた残材が放置されている



指摘事項

釘の踏み抜きなどは、些細な怪我と思われがちですが、細菌が入って膿んだり（特に古釘）最悪、**破傷風**になったりしては大変です！

踏み抜きといえど立派な**労働災害**です、だいいち足元に常に気を配らなきゃおちおち歩けもしない現場なんて、仕事やってられません。

上記の事例は、作業後路肩に**残材を集積した上に雪が積もり**、しかもその残材には**釘がついたまま**だった指摘事例です、現場は車両通行止ですが、歩行者は通っていますので、夜間や夕暮れ時に歩行者が**ウツカリ雪の下に隠れた路肩の釘付き残材**を踏んでしまった場合を考えると、ゾッとする話です。

（写真では雪の上にあります、これは掘り出した後の写真です）

是正方法

片付けの指導、釘じまいの習慣化、当たり前のことですがなかなか出来ていない事です。

なぜ整理するのか、なぜ釘をこまめに取るのか理由を伝えて、納得してもらったうえで徹底してもらわなければならないことです。